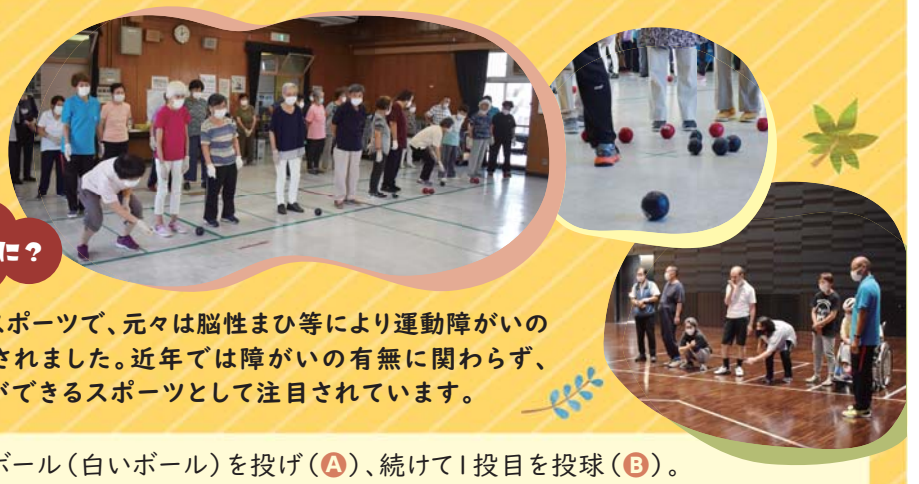
スポーツの秋 みんなでいっしょに！ボッチャ！

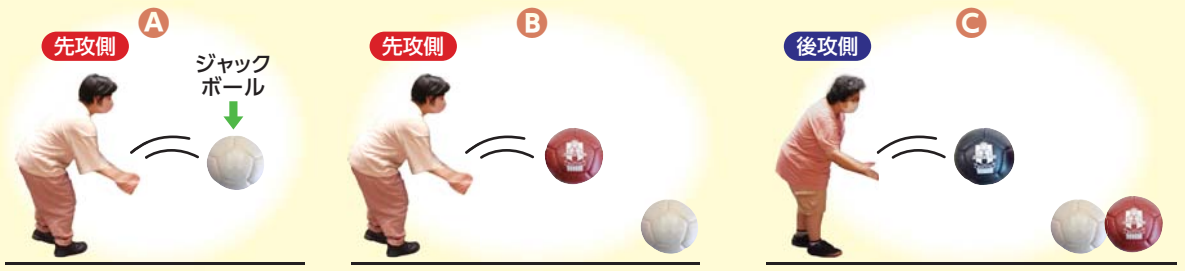


ボッチャってなに？

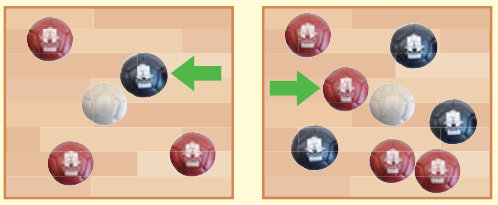
ヨーロッパ発祥のスポーツで、元々は脳性まひ等により運動障がいのある方に向けて考案されました。近年では障がいの有無に関わらず、だれでも楽しむことができるスポーツとして注目されています。

1 赤と青の2チームわかれて、それぞれボールを6球ずつ使用します。

2 先攻側が的となるジャックボール（白いボール）を投げ（Ⓐ）、続けて1投目を投球（Ⓑ）。次に後攻側が投球します（Ⓒ）。



3 以降はジャックボールからより**遠い位置**にボールを投げた側の選手がその次の投球を行います。

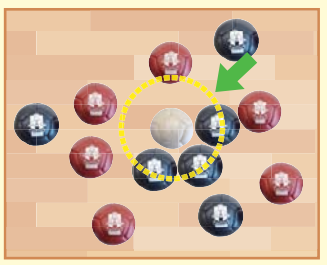


青が近いから次は**赤**が投球！

赤が近いから次は**青**が投球！

4 お互い6球投げ終えたら得点を計算。**ジャックボールに最も近いボールを投げた側にのみ**加点されます。

青の方が3つジャックボールに近いから3点！



この一連の流れを1エンドとし、6エンド（個人、ペア選は4エンド）行った後に合計点が高い方が勝利!!

区内でボッチャ体験会も開催中！

詳しくは、住吉区スポーツ推進委員協議会までお問い合わせください。

問 住吉区スポーツ推進委員協議会（大阪市コミュニティ協会住吉支部協議会内）　TEL 090-6601-5390

CPサッカー（脳性まひ者7人制サッカー）をご紹介！

CPサッカーって？

比較的軽度の脳性まひ選手がプレーできるように考案された7人制サッカーで、立った状態で行う脳性まひスポーツの中では唯一の団体競技になります。2016年まではパラリンピック競技の一つでした。

初のCPサッカー女子国際大会（5月11日～17日）で銅メダルを獲得！

スペイン・サロウで開催された、国際大会「2022 IFCPF Women's World Cup」に、日本女子選抜チームとして出場（出場国：アメリカ、オーストラリア、日本、オランダ、スペイン）し、3位・銅メダルを獲得しました。現在の世界ランキングは3位。

問 政策推進課　3階35番窓口　TEL 6694-9842　FAX 6692-5535

住吉区在住 黒木（くろき） 咲生（さき）選手から区民の皆さんへメッセージ

右半身に麻痺がありますが、小さい頃からの夢、サッカー選手になりたいと、現在はCPKOBEで活動しており、麻痺があってもサッカーを楽しんでいます！

沢山の方々にCPサッカーを知っていただけたら嬉しいです。

今後は、パラリンピック競技への復帰をめざして日々努力していきます。応援よろしくお願いします。

第2回 区政会議を開催しました

9月6日（火）に第2回目の区政会議を開催しました。

第1回区政会議でのご意見等を踏まえ、暮らしやすいまち、安心できるまち、楽しいまち、暮らしたいまちなどの「まちづくり」をめざすため、「地域の魅力」「こどもの成長」「社会的弱者との共生」の3つのテーマに分けてグループディスカッションを行い、委員の皆さんから多くのご意見をいただきました。

「地域の魅力」「こどもをターゲットとした色々な行事を進めていくことで、親も参加するため担い手の発掘につながる。また、まちの魅力をつくるために将来を担うこどもたちをいかに育てていけるかが重要であり、大人も一緒にがんばるべき。」など

「こどもの成長」「地域行事に参加しているこどもが、そこに参加している大人を信頼して相談することやつながることになっていけば良い。そのためには、学校でも、行事でも、楽しく魅力的にしていくことが必要。」など

「社会的弱者との共生」「違いを認め合う関係性、弱みばかりではなく強みに目を向ければ、生きる上でのポイントになるのでは。普段からの声かけやつながり、近所付き合いも大事ではないか。」など

第3回区政会議では、引き続き同じテーマでグループディスカッションを行い、具体的な方策案となるよう議論を深めていきます。

問 政策推進課　3階35番窓口
TEL 6694-9957　FAX 6692-5535

第3回区政会議

傍聴希望は会議開催30分前より会場前にて先着順で受け付けます。（定員あり、多数の場合は抽選）

- とき　12月6日（火）18:30～20:30
- ところ　区役所4階　大会議室
- 議題　令和5年度運営方針（案）について

区民の意見を反映しました

敷地内で危険なバイク走行を見たという情報が寄せられていることを受け、注意喚起の看板を設置しました。

問 総務課　3階33番窓口
TEL 6694-9625
FAX 6692-5535